

あなたなら きっと できる！

# Yes、You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第7号 平成30年9月27日発行

## ～現場実習を終えて

夏季休業中、高等部の生徒達は現場実習で企業や事業所に行ってきました。実習先は以下のとおりですが、今年度から実習を引き受けて下さった企業もあります。本校の教育活動にご協力頂けることは、大変有り難いことだと感じております。

### ＜ご協力頂いた実習先＞

アウトドアカフェ山小屋 アクサ生命保険 植竹幼稚園 UDトラックス JTB ERA不動産  
大宮シテッククリニック 木下製館 豊田自動織機 日進職業センター 春里どんぐり パレスホテル大宮  
マルイキットセンター 三菱電機ビルテクノサービス メガネマーケット新白岡店 悠楽里さいたま

### ＜実習の流れ＞

①実習先の決定⇒②実習先との事前打ち合わせ⇒③実習⇒④反省会⇒⑤お礼状書き・送付

### ＜実習に関すること＞

○事前打合せ…実習先まで電車等を利用して行く時に、利用駅等を自分で確認している生徒はほとんどいませんでした。これだけインターネットが普及して簡単に情報が得られる時代であっても、自分が興味を持たなければ必要な情報は得られません。乗り換える場所、かかる費用、その程度のことは調べておきたいですね。さらに、会社の情報等も調べられると実習への意欲も高まると思います。また、必要なことをメモする習慣も身につけて欲しいと思います。



○実習…**時間を守る**ことについては、皆さん、とても素晴らしかったです。これは、日々の生活の中でしっかりと取り組んでいるからこそできたのだと思います。**あいさつ**ですが、自分ではしっかりしているつもりでも、相手がどう受け取るかはわかりません。目を見て笑顔であいさつができることが大切ですね。分かった時に「はい」と言う・頷く反応をすることも大事です。また、**働くことの大変さ**を学ぶことができましたね。学校は50分の授業で、1時間毎に様々な教科に変わっていきます。しかし、仕事はずっと同じことを繰り返し行うことが多く、時間も長く、しかもずっと立って（座って）いなければなりません。今まで経験したことのない苦しさだった人もいるかもしれません。でも、これが仕事というものなのです。今回の経験で、自分にとってどんな進路がいいのか？考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



○お礼状…便利な時代であるからこそ、メールではなく手紙で感謝の気持ちを伝えることが大切です。日頃、使うことがない丁寧な言葉を使い、ペンで書くのはとても大変でしたね。実習先の聴覚障害の先輩から、**日本語力**(文章力)をしっかりとつけるように言われた生徒もいます。感謝の気持ちを文章で表現することは難しいことですが、社会人になる前に知っておくと、大変役に立ちますよ。



実習の反省会で課題として挙げられたことは意識して改善し、良かったことは伸ばしていくことが大切です。この実習で得たことを、今後の生活に活かして欲しいと思います。